

# EU Indicators

## 欧州経済指標コメント：12月ユーロ圏消費者物価（速報）

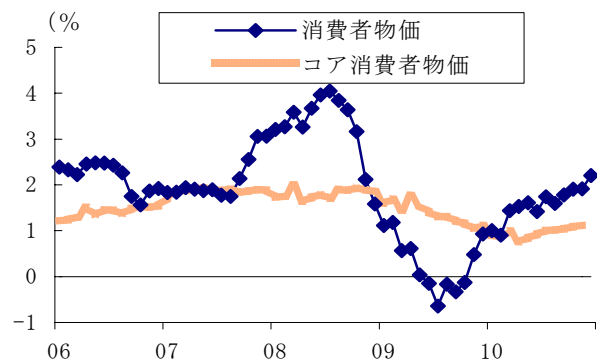
発表日：2011年1月5日（水）

～早期の利上げは難しいが、インフレ指標は警戒水域に～

第一生命経済研究所 経済調査部  
主任エコノミスト 田中 理  
03-5221-4527

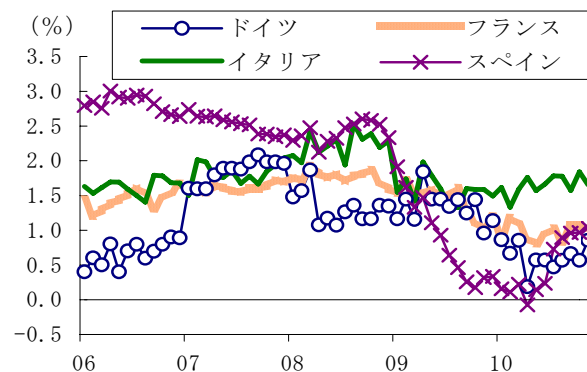
- ・ 昨年12月のユーロ圏の消費者物価の速報値は前年比+2.2%と、前月（同+1.9%）から+0.3%ポイント加速（左図）。ECBの中期的な物価運営目標である「2%をやや下回る水準」を25ヶ月振りに上回った。項目別や国別の詳細は14日の確報値の公表を待たねばならないが、エネルギーや食料品価格が一段と上昇したことに加えて、コア物価にも僅かに上昇圧力が及んできた可能性がある。
- ・ ユーロ圏内で12月値を公表済みの国は、ドイツ（11月：同+1.6%→12月：+1.9%）、ベルギー（+2.9%→+3.1%）、スペイン（+2.2%→+2.9%）、イタリア（+1.9%→+2.0%）と、何れも前月から上昇率が加速。こうした広範な物価上昇からは、やはりエネルギー・食料品価格がインフレ加速の主要因であることを示唆する。ただ、財・労働需給が逼迫気味のドイツでは、安定圏内にあるとは言え、コア物価もやや上昇率が高まる方向にある（右図）。需給逼迫の見られないスペインなどでも、財政再建に伴うVAT税率の引き上げをきっかけに、コア物価が底打ち傾向。今年の1月からはポルトガルとスロバキアでVAT税率がさらに引き上げられ、翌月以降の物価計数に反映される模様。
- ・ 財政不安が容易に払拭されないなか、早期の利上げの可能性は小さいものの、10月末で任期の切れるトリシェECB総裁の後継人事の行方と相俟って、利上げ期待が高まりやすい環境になりつつある。

■ユーロ圏：消費者物価（前年比）



出所：Eurostat

■ユーロ圏：主要国のコア消費者物価（前年比）



出所：Eurostat

■ユーロ圏の消費者物価（%）

	2010				2010							
	1Q	2Q	3Q	4Q	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
消費者物価 (前期比)	0.5	0.6	0.4	—	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.2	0.2	—
消費者物価 (前年比)	1.1	1.5	1.7	2.0	1.6	1.4	1.7	1.6	1.8	1.9	1.9	2.2
コア消費者物価 (前期比)	0.9	0.8	1.0	—	0.8	0.9	1.0	1.0	1.0	1.1	1.1	—
コア消費者物価 (前年比)	0.9	0.8	1.0	—	0.8	0.9	1.0	1.0	1.0	1.1	1.1	—
食料品 (前年比)	-1.0	-0.1	1.0	—	-0.2	0.2	0.8	1.1	1.2	1.2	1.4	—
アルコール (前年比)	1.3	1.0	1.0	—	0.9	0.9	1.0	1.1	1.0	0.8	0.8	—
タバコ (前年比)	6.2	6.1	4.7	—	6.6	5.4	4.7	4.7	4.6	4.9	4.9	—
エネルギー (前年比)	4.8	8.1	7.3	—	9.2	6.2	8.1	6.1	7.7	8.5	7.9	—
住宅用燃料 (前年比)	-6.7	-2.4	1.8	—	-2.3	-1.7	1.3	1.9	2.3	3.5	3.9	—
自動車燃料 (前年比)	16.9	18.4	12.4	—	20.6	13.6	14.5	9.9	12.7	13.2	11.6	—

注：消費者物価の前期比は季節調整後。コア消費者物価は食料・アルコール・たばこ・エネルギーを除く。

出所：Eurostat

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。